

2023年
令和5年
9月号

広報 たっこ

田子小学校相撲大会

[CONTENTS]

- 今月の話題…………… 2
9月は世界アルツハイマー月間です！
農業委員会が新体制へ
- トピックス…………… 4
田子小学校相撲大会
新バイパスルート早期実現に向けて ほか

- お知らせ…………… 7
- 公民館情報…………… 10
令和5年度水泳教室 ほか
- 図書館情報…………… 11
第66回読書マラソン終了
- 情報スクランブル…………… 12
学校の話 田子小学校 ほか



9月は世界アルツハイマー月間です！ 「もっと知ろう もっと語ろう 認知症」

2025年には、「65歳以上の5人に1人が認知症」になると言われています。認知症の人にはどう見えているのかわかると、不可解と思われる言動や行動も客観的にとらえることができ、介護をする上での考え方も変わっていきます。



● 認知症の方の「気持ち」を知りましょう！

認知症の方によくある行動	認知症の人の気持ち	優しいケア（理想の対応）
①何回も予定等を確認する。	迷惑をかけたくない、間違えたくないの で聞きたい。（でも忘れてしまう）	前向きな言葉や安心できる言葉を加えて 声をかける。たとえば、「明日ですよ。 〇〇さんに会えるからうれしいね」など。
②お風呂に入りたがらない。	お風呂の手順がわからなくて不安。お湯 の感覚や自分のにおいがわからない。（汚 くないから大丈夫と思う）	やさしい声かけを行ったり、苦手な部分 はそっと手伝う。たとえば、「温かいお 風呂が沸きましたよ」「泡がまだついて たので流しますよ」など。
③会話がうまくいかない。	相手の話す言葉が、早口言葉のように聞 こえ、何を言っているのかわからない。	ゆっくりと簡単な言葉で伝える。できれ ば身振り手振りも加えながら伝えると効 果的。

● 対応に困ったら、相談をしましょう！

せせらぎの郷（地域包括支援課）では、「最近物忘れが多く、認知症が気になる」「体力の衰えが気になる」などの不安をお持ちの方、家族の方を対象に、随時相談を行っています。

簡単な質問票による生活・認知機能チェックや、**必要時には医療機関や介護・福祉サービスの紹介も行います。**一度気軽に相談してみませんか？

物忘れ等 相談窓口	せせらぎの郷（田子診療所となり） （役場地域包括支援課包括ケアグループ）	電話 20-7100
--------------	--	----------------------

● 田子町で行っている認知症予防の活動に気軽に参加してみませんか？

認知症予防教室

脳トレやレクリエーションを行い、閉じこもりを防ぎ、認知症を予防する教室です。

毎月第4金曜日の午後、せせらぎの郷で開催しています。



たっこオレンジカフェ

認知症の方やその家族、物忘れが気になる方、どなたでも自由に参加できる集いの場です。毎月1回、水曜日の午前中、**みろく館**で開催しています。



認知症サポーター養成講座

認知症への正しい理解と知識を持ち、認知症の方やご家族を温かく見守る応援者「認知症サポーター」を養成する講座です。



農業委員会が新体制へ

任期満了に伴い田子町農業委員が議会の同意を得て選任され、7月20日、委員10名に辞令が交付されました。この日に行われた臨時総会では、互選

により、会長に大坊和民委員、会長職務代理者に細谷一夫委員が選任されました。

また、農地利用最適化推進委員は14名の方に委

任された。

嘱することが決議され、大坊会長から委嘱状が手渡されました。

任期は令和5年7月20日から令和8年7月19日までとなります。

◎農業委員の主な業務

農地法に基づく許可や、施策に関する意見を提出します。

・農業委員会総会の開催

・現地調査、農地パトロールの実施

・農地利用最適化推進指針について検討し、策定を行う

▽農地利用最適化推進委員と一体となり進める業務

①農地法に基づく許可のための現地調査

②指針を踏まえた農地利用の最適化のための現場活動

③農業経営の合理化に関する情報提供

◎農地利用最適化推進委員の主な業務

農業委員と連携し、担当する区域の農地利用の最適化推進活動を行います。

・現地調査、農地パトロール、

農家意向調査の実施

・審議に係る現地調査を実施し、総会で意見を述べる

・農地利用最適化推進指針に関して意見を述べる



1 山崎順子 (田子)



2 山市礼子 (清水頭)



3 上平満広 (石亀)



4 畠山嘉昭 (来満)



5 佐藤豊美 (原)



6 木崎正夫 (来満)



7 西野榮一 (田子)



8 澤頭 勉 (清水頭)



9 細谷一夫 (相米)



10 大坊和民 (石亀)



新井田文雄 (田子)



池田浩一 (田子)



種子宏典 (田子)



西村孝二 (田子)



土川幸喜 (清水頭)



大久保 稔 (清水頭)



田川和彦 (相米)



田中誠一 (相米)



川端 誠 (原)



山本亀次郎 (原)



築田重藏 (石亀)



川原 彰 (石亀)



中村幸司 (来満)



大向保夫 (来満)



農業委員



農地利用最適化推進委員

田子小学校相撲大会

(※写真1)

7月5日、田子小学校相撲場で校内相撲大会が行われました。この大会は、新型コロナウイルス感染症拡大により中止の年が続き、今回は4年ぶりの開催となりました。また、今年の春に町内の小学校が統合してから初めての開催となります。この大会に先立ち、6月29日と30日に各学年の予選会が行われ、男女それぞれ上位4名がこの日の本選に進みました。

大会は3年生女子の部から始まりました。まわしを締めた児童たちは、自分のしこ名が呼ばれると大きな返事をして土俵に上がっていました。熱のこもった取組が始まると、児童からの大きな声援や拍手が会場に響いていました。会場には保護者や地域の方も応援に駆け付け、久しぶりの相撲大会は大いに盛り上がりを見せました。

社会を明るくする運動 伝達式(立ち直りを支える地域のチカラ)

(※写真2)

7月6日、役場前駐車場で第73回社会を明るくする運動のメッセージ伝達式が行われました。これは、法務省が地域に呼びかけ行っている全国的な運動で、犯罪や非行防止と、あやまちを犯した人の立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、安全で安心な地域社会を築くことを目的としています。当日は、役場前駐車場に関係者が集まり、犯罪防止を呼びかける旗が掲げられるなか、八戸地区保護司会三戸分会の越後秀会長より、内閣総理大臣と青森県知事のメッセージが田子町へ伝達されました。メッセージを受け取った福田博実副町長は、誰もが安全に安心して暮らせる明るい地域社会づくりに向け、関係者の協力を求めてあいさつしました。

田子幼稚園で七夕会(流しそうめん楽しいな)

♪(※写真3・4)

7月7日、田子幼稚園で祖父母参観日にあわせて七夕会が行われました。先生から七夕は何の日か知っているか尋ねられると、園児から「そうめん!」と声が上がリ、園内は笑いに包まれました。その後、「織姫と彦星」の七夕伝説について、先生たちによる人形劇を見て学びました。当日出席した祖父母のみなさんも笹の葉に飾る短冊を書いたり、みんなで童謡「たなばたさま」を歌うなどして楽しみました。お昼ごはんは、涼を楽しむ七夕恒例の流しそうめんが行われました。そうめんの他にもみかんやさくらんぼ、ミニトマトなどが流れてきて、園児たちは箸を上手に使い、口いっぱい頬張って、流しそうめんを楽しんでいました。



(写真3)七夕伝説の人形劇



(写真1)負けないぞ!



(写真4)流しそうめんを楽しむ園児たち



(写真2)伝達式の様子

たつこども園夕涼み会 (※写真5)

7月15日、たつこども園で夕涼み会が行われました。趣向を凝らしたさまざまな出店が設けられ、夕涼み会を盛り上げました。

この日はあいにくの空模様でしたが、浴衣や甚平に身を包んだ園児たちは、ヨーヨーつりや射的、輪投げやひも引きなどのゲームを楽しんでいました。また、フランクフルトやチョコバナナ、焼きそばや焼き鳥の出店もあり、子どもだけではなく大人も楽しめる夕涼み会になったようです。

敬老祝い金贈呈式 (※写真6)

7月7日、種子清一さん(野々上)の満100歳をお祝いするため、種子さんのご自宅で敬老祝い金贈呈式が行われました。贈呈式では、山本晴美町長からお祝いの言葉と花束が贈ら

れ、ご家族と一緒に長寿をお祝いしました。

種子さんは、大正12年6月に田子村(現田子町)でお生まれになりました。現在は、ご自宅で息子の利男さん夫婦や孫夫婦と穏やかに暮らしていらつしやいます。

現在、田子町で100歳以上の方は、種子さんを含めて3名となっています。

新バイパスルート早期実現に向けて (※写真7)

7月14日、夏坂と鹿角市大湯間のバイパスルート(仮称・世紀越えトンネル)の早期実現の機運を高める取り組みとして、八戸能代間地域連携協議会(佐藤裕一会長)による現地調査が行われました。昨年は大雨の影響で中止したため、2年ぶりの実施となりました。

現地調査には、同協議会委員など9名が参加しました。今年の実地調査は、鹿角市大湯側の道が土砂崩れ

により通行止めとなつているため、夏坂側から県境付近までを往復するルートで実施されました。大雨などの影響で沢の幅が広がつていたり、土砂が堆積して歩きづらくなつている場所もありましたが、県境付近に着後、みろくの滝を目指して下山し、往復約3時間の調査となりました。

同協議会では、今後も引き続き、関係各所へ要望活動を行うなど、バイパスルートの実現に向けて取り組みを進めていくということです。

自治会チャレンジ表彰式 (※写真8)

7月21日、役場第一会議室で5月31日に行われたチャレンジデー2023の自治会チャレンジ表彰式が行われました。チャレンジデーは住民の健康づくりと地域の活性化を目的に実施しており、チャレンジデーへの住民の参加率の向上を図



(写真5) 夕涼み会の様子



(写真7) 現地調査の様子



(写真6) 満100歳を迎えられた種子さん(右)

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

◆溪流登り

地域おこし協力隊の五十嵐です。

先日、知り合いの方に誘っていただき、とある山の溪流登りを体験してきました。川が



きれいな田子町でも、溪流登りの需要はないかなということで体験しに行きましたが、スリル満点の岩肌登りやずぶ濡れになりながらの川の中を進む体験は、都会ではなかなかできない体験。こういった体験をみろくの滝周辺やドコノ森などでできないかなと考えています。

年内にでもこういったコースができるか田子町内でも調査してみたいと思っていますので、もしどこかおすすめの溪流があれば教えてください。

◆協力隊を退任します！ありがとうございました！

こんにちは！ 地域おこし協力隊の木村知子です。

2年間という短い期間でしたが、協力隊として住民課に籍を置かせていただき、皆様に顔を覚えていただき、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。住む場所を変えること、役場で仕事をすること、初めてのことで、自分で決めたことでしたが、やはり最初は戸惑うこともありましたが、これまでたくさんの方々から支えられ、なんとか産前まで仕事を全うすることができました。

定住移住コンシェルジュとして、移住体験住宅に入居する方をご案内する機会が持てなかったことが心残りですが、1号（西館野）、2号（野月）ともに私が退任後の8月～10月でご入居予定の方がいらっしゃいます。退任までしっかり綺麗に掃除して、気持ちよく田子町で過ごしてもらえよう最後まで頑張ります。

◆「みろく館」にてお待ちしております！

こんにちは！ 地域おこし協力隊の木村治樹です。

7月をもって、妻である木村知子隊員が退任となりました。本当にお疲れ様でした。私は引き続き協力隊として残りますが、最近ほとんど「みろく館」にて従事することが多いです。おかげさまで町内外のいろんな方とお話させていただき、大変ありがたく思っております。学生たちは夏休みに入り、宿題をやりに来る子も多いです。先日行われた流しそうめんも、たくさんの家族連れでにぎわいました。



まだまだ利用されたことがないという方も多いと思いますが、庭園も新しく観賞できるように整備され、暑苦しい日でも、より涼しげに過ごせる空間となっています。スタッフ一同お待ちしておりますので、ぜひリフレッシュしに来てみてください。

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

るため、参加率の高かった自治会を表彰するものです。結果は次のとおりです。

▽ダイヤモンド賞 中本町町内会、サンモール町内会、種子自治会、細野自治会、明土平自治会、柴倉自治会、野月自治会、野々上自治会、池振自治会、袖平自治会、川向自治会、雀ヶ平自治会、石亀地区自治会、嘉沢自治会

▽金賞 下田子自治会、舞手自治会、塚ノ上ミ自治会、南側自治会、西館野自治会、向山自治会、宮野自治会、上風張町内会、風張町内会、清水頭自治会、干草場自治会、川代自治会、原自治会、道前自治会、山口自治会、遠瀬自治会、緑の里自治会

▽銀賞 上野自治会、矢田郎地区町内会、南風張常会、野面自治会、杉本自治会、茂市自治会、夏坂自治会

▽銅賞 長坂自治会、根渡

自治会

◎チャレンジ大賞 袖平自治会

◎参加率アップ大賞 嘉沢自治会

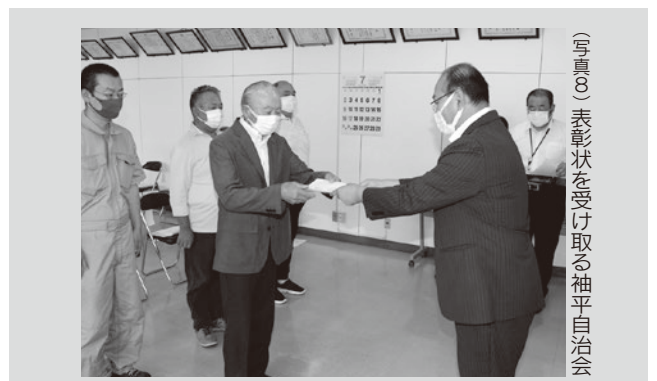
◎参加率アップ賞 下田子自治会、塚ノ上ミ自治会、上野自治会、中本町自治会、サンモール町内会、種子自治会、長坂自治会、上相米部落会、根渡自治会、上風張町内会、袖平自治会、清水頭自治会、干草場自治会

川向自治会、野面自治会、杉本自治会、嘉沢自治会、夏坂自治会

◎参加者数アップ賞 下田子自治会

◎連続ダイヤモンド賞 明土平自治会、柴倉自治会、野月自治会、池振自治会、雀ヶ平自治会

たくさんのご参加ありがとうございました。



(写真) 表彰状を受け取る袖平自治会

■ 児童扶養手当・特別児童扶養手当について

児童の健やかな成長を願って、ひとり親の母子または父子家庭などに対し支給される手当です。(所得制限あり)

※児童とは、18歳の誕生日後の最初の3月31日まで。

▼対象者(外国人の方も対象)

○**児童扶養手当** ▽父母の離婚等により、父(母)と生計をともにしていない児童の母(父) ▽父(母)が身体などに重度の障害がある児童の母(父) ▽父・母にかわってその児童を養育している方 ※父母などの死亡によって遺族年金や遺族補償を受けられる場合は対象外

○**特別児童扶養手当** ▽20歳未満で身体または精神に障害をお持ちのお子さんを監護している父もしくは母(所得が多い方) ▽父母にかわってその児童を養育している方(養育者)

▼申請に必要なもの

- ・戸籍謄本(受給資格者と対象児童の分)
- ・診断書(用紙は役場にありませ)
- ※特別児童扶養手当のみ



▼支給日

○**児童扶養手当** 5・7・9・11・1・3月(計6回)

○**特別児童扶養手当** 4・8・11月(計3回)

詳しくは、役場住民課へお問い合わせください。

問 役場住民課子育て定住移住支援室(佐藤)

☎23-0678

■ 9月10日~16日は自殺予防週間です “いつもと違う”と感じたら 早めにご相談ください

自殺は決して特別なものでなく、誰にでも起こりうるものです。不調や悩みを感じたら、自分一人で抱え込まず早めにご相談ください。

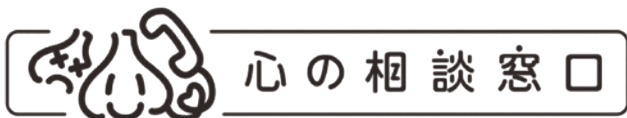


▼こんな不調や悩みを感じたらご相談を

- 眠れない ○怒りやすくなった ○口数が減った
- 食欲がなくなった ○不安を感じる ○引きこもりがちになった

▼身近な人に声をかけ

身近な人が“いつもと違う”と感じたら、勇気をもって声をかけてみましょう。また、早めに専門機関に相談しましょう。



役場地域包括支援課健康増進グループ ☎20-7100

■ 令和5年度 犬の登録及び狂犬病予防注射日程(秋)

▼実施日 10月5日(木)

実施時間	実施場所
9:20~9:40	農業者トレーニングセンター
9:55~10:05	清水頭地区総合研修センター
10:25~10:35	相米へき地保健福祉館
10:50~10:55	都市農村交流センター(原)
11:00~11:10	田子町商工会館前
13:15~13:20	石亀地区研修センター
13:30~13:35	山口生活館
13:40~13:45	関所橋付近
13:55~14:00	遠瀬生活館
14:05~14:10	上郷公民館



※犬は、年1回狂犬病予防注射を接種しなければなりません。ただし、春(5月)または動物病院で接種した犬は必要ありません。

▼**予防注射手数料** 3,300円

▼**新規登録手数料** 3,000円(犬の登録は、生涯1回)

問 役場住民課住民環境グループ(大橋) ☎20-7113

■ 町立田子診療所からのお知らせ

町立田子診療所では、(公財)むつ小川原地域・産業振興財団の『令和5年度原子力施設立地振興対策事業助成金』により、次の事業を実施しました。

○**事業名** デジタルX線撮影システム購入事業

○**事業費** 1,969万円(うち助成金1,400万円)

X線撮影は、結核等の肺疾患の判断や整形外科での状態把握をする際の重要な検査です。今回導入の「デジタルX線撮影システム」は、従来の機器に比べ高画質での撮影が可能となる他、被曝線量が3分の1~2分の1程度軽減されるため、身体への負担軽減につながります。同システムは7月下旬に導入されています。



問 町立田子診療所 ☎32-4253

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5,000万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

9月20日(水)2種類同時発売! 発売期間 9/20(水)~10/20(金)
抽せん日 10/27(日)

クーちゃん 公益財団法人青森県市町村振興協会 各1枚 300円

■ 統計調査員を募集しています

町では、統計調査に従事していただける方を募集しています。統計調査員業務は、自分の都合によるスケジュールを組み立てることができるため、家事など他の用事と両立させながら従事することができます。

▼統計調査とは

最も代表的な統計調査は、5年に1度行われる国勢調査です。これ以外にも毎年行われる統計調査もあり、年2～3種の調査が実施されています。調査で得られた結果は、私たちの暮らしをより良くするために、様々な分野で行政施策の基礎資料として活用されています。

▼統計調査員の仕事

1. 説明会への出席、調査用品の受け取り
2. 調査のための事前準備、調査方法の確認
3. 調査対象を訪問し、調査の説明と調査書類の配布
4. 調査票の回収、点検、整理
5. 調査票の提出

▼統計調査員の身分・報酬・義務

統計調査員は、国や県から任命される非常勤の公務員で、任命期間は2～3カ月です。報酬は調査によって異なりますが、おおむね2～5万円です。

統計調査員は統計法における守秘義務が課されます。秘密を漏らした場合、罰則が適用されます。

▼応募の適格要件

1. 20歳以上の健康な方
2. 責任をもって統計調査業務を遂行していただける方
3. 警察、税務、報道及び興信探偵に関係した業務に従事していない方
4. 公職の候補者の選挙運動に従事していない方
5. その他調査活動に支障のない方

▼応募方法 下記の問合せ先までご連絡ください。応募は随時受け付けています。

統計調査員について詳しく知りたい方は、総務省ホームページをご覧ください。

www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/2-7.html

問 役場政策推進課 ☎ 20-7127



■ 令和6年4月採用

三戸地区環境整備事務組合職員募集

当組合では、令和6年4月採用職員を募集します。

試験日程、職種、採用予定人数などについては、8月25日(金)から、当組合事務局で募集要項を配布するほか、組合ホームページでもご覧になれます。

問 三戸地区環境整備事務組合事務局

南部町大字沖田面字千刈45 ☎ 23-0567

<http://www.sannohekankyoku.jp/>

■ 令和5年住宅・土地統計調査へのご協力を お願いします

▼住宅・土地統計調査とは

5年ごとに全国一斉に行われる統計調査です。住宅の建て方やそこに住む世帯の構成、土地の保有状況等を調べ、その結果を暮らしや住まいに関する計画や施策に役立てることを目的としています。調査の対象となった世帯には、調査員証を持った調査員が訪問しますので、調査へのご協力をお願いします。

▼調査の対象

田子町では、5つの調査対象地域（七日市の一部、舞手・向山、衣更、茂市、遠瀬）から無作為に選ばれた85世帯が調査の対象となります。

▼調査の流れ

1. 9月上旬頃から、調査員が調査対象地域内の全ての世帯に「調査のお知らせ」を配布します。
2. 9月中旬頃から、調査員が調査の対象となった85世帯に対し、回答していただく調査票等の書類を配布しますので回答をお願いします。

▼回答方法

1. インターネットで回答（パソコン・スマートフォンをお持ちの方）
2. 紙の調査票で回答（調査員が訪問した際に直接お渡しいただくか、郵送での提出）

※回答には、便利なインターネットのご利用を推奨します。

▼個人の情報は守られます

調査員には、統計法で守秘義務が定められており、他の人に情報が漏れることはありません。また、調査票の内容を統計作成以外の目的に使用することは禁止されています。

令和5年度住宅・土地統計調査について詳しく知りたい方は、総務省統計局ホームページをご覧ください。
<https://www.stat.go.jp/data/jyutaku/index.html>

問 役場政策推進課 ☎ 20-7127



■ 働き方改革の取り組みにかかる相談・支援の 実施について

八戸労働基準監督署では働き方改革に取り組む事業主や労務管理担当者等からの労働基準法の改正内容等のご相談を窓口・電話で受け付けています。また、ご希望に応じ、会社に訪問してご説明することも可能です。

時間外労働の上限規制、年次有給休暇の年5日取得義務、その他関係法令の内容等についてお知りになりたい事業主等の皆様は、気軽にお問い合わせください。

問 八戸労働基準監督署 労働時間相談・支援コーナー

☎ 0178-46-3311

■ 不動産取得税について

不動産取得税は、家屋を新築、増改築したときや、土地や家屋を売買、贈与、交換などで取得したときに、取得者に一度だけ課税される県の税金です。



概要は次のとおりです。

▼**税額** 原則として、市町村の固定資産課税台帳価格に税率を乗じた額

▼**税率** 住宅及び土地3% 住宅以外の家屋4%

▼**軽減制度（要申請）**

- ・住宅や住宅用地を取得し、一定の要件を満たす場合
- ・東日本大震災により被災した不動産に代わる不動産を取得した場合 など

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。

問 三八地域県民局県税部課税第二課

☎0178-27-5111 内線209

FAX 0178-27-3817



■ 「解決の糸口を見つけに行こう！」相談会

自治体と連携して生活再建相談事業を行っている消費者信用生活協同組合による無料相談会です。専門スタッフや弁護士がお金や暮らしに関する悩みなどについて、丁寧に聴き取りし、一緒に解決の糸口を見つけます。



▼**日時** 9月30日(土) 午前10時～午後4時

▼**場所** 信用生協八戸事務所

(八戸市一番町1-2-14 NIビル3F)

▼**対象の相談** ①お金の問題(多重債務問題など)、②遺産相続、③不動産売買、④税金等公共料金の滞納、⑤DV・離婚問題、⑥その他暮らしに関する悩み事

▼**相談料** 無料。ただし事前の予約が必要です。

▼**予約先** 信用生協八戸事務所 ☎0120-102-084

■ 八戸地域広域市町村圏事務組合

議会の紹介 (構成市町村：八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町)



議会は、消防、ごみ・し尿処理、介護福祉に関する予算や条例の審議、決算の認定などを行っており、構成市町村の住民を代表して議論し、住民の声を事業の運営に反映する役割を担っています。議会は年3回(毎年3月、9月または10月および12月)の定例会と、必要に応じて臨時会が開催されます。

○**議員名簿** (令和5年6月30日現在)

議員は、構成市町村長および各市町村議会から選出された議員などで構成され、定数は30人です。組合議会の選挙により、議長には三浦博司議員(八戸市)、副議長には林貢議員(階上町)が就任しています。

八戸市	土嶺直樹・長谷川ひろゆき・田名部裕美・高橋正人・間盛仁・久保百恵・苫米地あつ子・三浦博司・石橋充志・日當正男・藤川優里・壬生八十博・豊田美好・山名文世・伊藤圓子・立花敬之
三戸町	松尾和彦(町長)・越後貞男
五戸町	若宮佳一(町長)・川村浩昭
田子町	山本晴美(町長)・尾形憲男
南部町	工藤祐直(町長)・山田賢司
階上町	荒谷憲輝(町長)・林貢
新郷村	横田堅悦(副村長)・細川真理子
おいらせ町	小向仁生(副町長)・平野敏彦

問 八戸地域広域市町村圏事務組合議会事務局

☎0178-43-9161

かんたん野菜レシピ

ピーマンとしらたきの ピリ辛炒め



(材料)

ピーマン 4個

しらたき 1袋(180g)

豚肩ロース 100g

酒・醤油 小さじ2

A 砂糖・おろしにんにく 小さじ1

一味唐辛子・白いりごま 適量

ごま油



(作り方)

① ピーマン・豚肉は細切りにする。しらたきは食べやすい長さに切る。

② フライパンにごま油を熱し、豚肉を炒める。火が通ったらしらたきも加えて炒める。

③ Aで調味し、味を絡める。ピーマンも加え、さっと炒めたらできあがり。

★ピーマンの香り・苦味成分には血液をサラサラにする効果があります。

★こんにやくには食物繊維がたっぷり。腸内環境もカラダもすっきりさせます。

★ご飯にのせて丼にしてもOK。こんにやくは超低カロリーなためダイエットにも◎。

(地域包括支援課栄養士 岡崎)

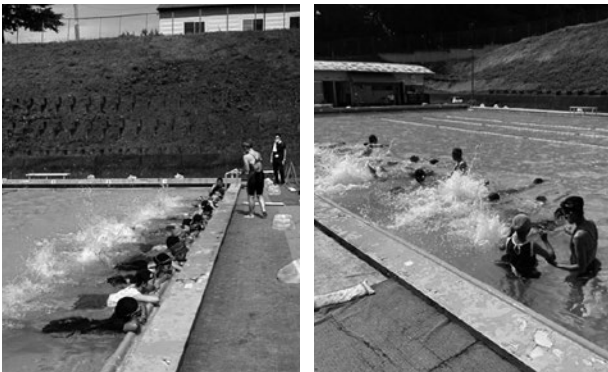
■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館 (☎20-7070 担当：山本)
または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

令和5年度水泳教室

8月7日・8日・9日の3日間、ヤクルト八戸スイミングスクールのインストラクター2名を講師に迎え、水泳教室を開催し、町内の小学4年生から6年生の児童20名が参加しました。

教室では、児童たちはビート板を使ったりしながら、クロールの手の動かし方や呼吸をするときに気を付けることなどを教わりました。

最終日の閉講式では、講師から児童一人ひとりに認定証を手渡しました。



第31回青森県民駅伝競走大会

第31回青森県民駅伝競走大会が4年ぶりに市街地コースで開催されます。

当日は、青森放送テレビ(RAB)にて大会の様子が放送されますので、応援よろしくお願いします。

▽と き 9月3日(日) 正午スタート

▽ところ アスパム～アスレチックスタジアム(青森市)

第69回田子町民大運動会開催のお知らせ

4年ぶりの開催となる大運動会は、防災を意識した誰でも参加できる種目を新たに追加しました。ぜひ、ご参加ください。

▽と き 9月10日(日) 午前9時開会

▽ところ 田子小学校グラウンド

※雨天時：農業者トレーニングセンター

▽その他 開催・会場変更の判断を金曜日の午前9時に決定します。

健康ウォーク2023

季節ごとに町内外のルートを楽しめる「健康ウォーク2023」を開催しています。今年度最後となる10月は、睡蓮沼をスタートし、紅葉を楽しむコースとなっています。ご自分の体力に合わせてコースを選ぶことや親子での参加も可能です。詳細については、全戸配布されたチラシをご覧ください。

▽と き 10月9日(月・祝)

▽ルート名 「紅葉ルート」(十和田市・青森市)
睡蓮沼～城ヶ倉大橋

・はっするコース：約8.0km

・おきがるコース：約4.0km

▽集合場所 中央公民館

▽集合時間 午前8時30分まで



7月18日開催
健康ウォークの様子



みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

●田子神楽養成講座

▽と き 9月4日(月)・22日(金)
午後7時～8時30分

▽ところ 中央公民館ホール・和室

▽対象 小・中・高の児童生徒

▽持ち物 扇

●いけばな講座

▽と き 9月16日(土) 午後6時30分～8時30分

▽ところ 中央公民館研修室

▽参加費 花材代1,000円前後

▽持ち物 花鉋、水入れ用ボウル、タオル等

※9月8日(金)までにお申し込みください。

●フラワー教室

▽と き 9月26日(火) 午後7時～9時

▽ところ 上郷公民館研修室

▽参加費 3,000円程度

▽内容 ハロウィンアレンジ

※9月15日(金)までにお申し込みください。

※日程や内容に変更が生じることもあります。講座情報は
その都度TCVやデータ放送、チラシでお知らせします。

図書館情報

第66回読書マラソン終了 子どもたちは読書家です！

●第66回読書マラソン終了

小学生以下の子どもたちが参加した「読書マラソン」(決められた期間内に何冊の本を借りることができるか自分の記録に挑戦する)が終了しました。今回の参加者は23名。1等賞(7日間で35冊読破)から努力賞は次のみなさんです。おめでとうございます。

- ▽1等賞 土川響羽、大野怜愛、土川陽葵、宮木詩渚、田中千尋、高沢優月、高沢妃希、元村しづく、元村ゆづき、澤頭新太、蜂ヶ崎華永
- ▽努力賞 森本有咲、野端希空、中村衣吹、中村圭那



本をたくさん読みました！

●「もっと知ろう もっと語ろう 認知症」

「認知症に関する本」の展示・貸出

▽期間

8月25日(金)～9月22日(金)

▽内容 9月「世界アルツハイマー月間」、9月21日「世界アルツハイ

マーデー」にちなみ「認知症に関する本」の展示・貸出を実施します。認知症を学んで理解し、できることを考えませんか？

図書館おやすみカレンダー

2023							9月	
日	月	火	水	木	金	土	日	月
					1	2		
3	4	5	6	7	8	9		
10	11	12	13	14	15	16		
17	18	19	20	21	22	23		
24	25	26	27	28	29	30		

▼色の濃い日が休館日です。

図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時
日曜日 午前10時～午後4時

9月の図書館行事

- ▼9/6(水) 午前10時から
ブックスタート/せせらぎの郷
- ▼9/20(水) 午前10時から
セカンドブック/せせらぎの郷

田子町立図書館(担当:川村) ☎20-7221

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日
(館内整理日)

新刊案内

●家政学

▽もやもやしたら、習慣かえてみたら?/590イ

▽伊丹十三の台所/596イ

▽まいにちにんにくレシピ/596マ

●歴史・時代小説

▽光のしるべ/えにし屋春秋2/あさのあつこ/913ア

▽津軽の髭殿/岩井三四二/913イ

▽居酒屋お夏5/岡本さとる/913オ

▽居酒屋お夏6/岡本さとる/913オ

▽ごんげん長屋つれづれ帖5/金子成人/913カ

▽ごんげん長屋つれづれ帖6/金子成人/913カ

▽極楽征夷大將軍/垣根涼介/913カ

▽あた討ち/柳橋の桜2/佐伯泰英/913サ

▽いつまで/しゃばけ22/畠中恵/913ハ

▽さむらい魚/料理人季蔵捕物控45/和田はつ子/913ワ

●ミステリー・警察小説

▽月下の黒龍/浮雲心霊奇譚8/神永学/913カ

▽この限りある世界で/小林由香/913コ

▽世界でいちばん透きとおった物語/杉井光/913ス

▽雲の街/家裁調査官2/乃南アサ/913ノ

▽ジウX/菅田哲也/913ホ

●心霊研究、ホラー小説

▽怖い食べ物/松原タニシ/147マ

▽七人怪談/913シ

▽踏切の幽霊/高野和明/913タ

●そのほかの小説

▽ハンチバック/市川沙央/913イ

▽夜果つるところ/恩田陸/913オ

▽もっと悪い妻/桐野夏生/913キ

▽縁切り上等!/新川帆立/913シ

▽叩く/高橋弘希/913タ

▽獣の夜/森絵都/913モ

▽昭和の焼きめし/食堂のおばちゃん14/山口恵以子/913ヤ

●エッセイなど

▽エレガントな毒の吐き方/中野信子/361ナ

▽もりあがれ!タイダーン/ヨシタケシンスケ/726ヨ

▽終の暮らし/曾野綾子/914ソ

■警察署コーナー



●特殊詐欺の被害をなくそう！

◎青森県内の令和5年6月未現在の特異詐欺発生状況
▽認知件数 45件（前年比+31件）▽被害金額 約1億661万円（前年比+約7975万円）

6月末までに認知した45件のうち、25件が架空料金を請求詐欺でした。今回は架空料金請求詐欺のうち、特に多い「サイト未納料金」と「パソコンのウイルス除去費用」をかたる手口をご紹介します。

●サイト未納料金名目

■消防署コーナー



●9月9日は『救急の日』

『救急の日』を含む1週間（9月3日～9月9日）は『救急医療週間』となります。全国的に救急件数は年々増加傾向となっております。救急車の適正利用にご協力ください。

また、当消防本部では、地域の皆様に対して、「救急隊が到着するまでの応急手当」について救命講習会を開催しています。一人ひとりが大切な命を救えるよう

携帯電話に突然、「未納料金があります。今日中に支払わなければ、裁判になります。」などとメッセージが届き、振込や電子マネーでの支払いを要求されます。

●パソコンのウイルス除去費用名目

パソコンを操作中に警告音が鳴り、画面に「ウイルスに感染しました。サポートセンターはこちら」などと表示され、電話をかける」と「修理代としてコンビニで電子マネーを買ってコードを教えてください。」などと表示されます。

▼三戸警察署田子警察官駐在所 電話 32-3109

●災害情報案内の番号を変更しました

救命講習を受講しましょう。

消防本部では火災などの災害情報に関して、迅速に複数の住民からの問い合わせにこたえるため、災害状況等自動案内装置を通じて情報を案内していますが、令和5年7月1日から受付番号が変わりました。ご利用の際はご注意ください。

▽7月1日からの受付番号
050-5560-59805

▼三戸消防署 田子分署 電話 32-3104

町の人口

令和5年7月31日現在

世帯数/2070 (-2)
人口/4880 (-3)
男/2358 (-3)
女/2522 (±0)
() 内は前月比です

誕生

- 法量 詩 (大樹・佑里) / 中本町
 - 工藤 柚葵 (翔・彩) / 矢田郎
- ※ () 内はご両親、"/" のあとは行政区です

お悔やみ

- 村中吉三郎 (83歳) 野月
 - 三浦ヨシ (89歳) 道前
 - 佐々木親良 (90歳) 七日市
 - 大向真佐子 (81歳) 南側
 - 大坊幸雄 (58歳) 野々上
 - 原野タケ (94歳) 西館野
- 個人情報保護のため掲載を省略しています
※ () 内は享年、() のあとは行政区です



■通報は『119』へ

消防機関へ通報する時、まれに消防署へ直接電話される方がおります。119番に通報することで、より早く出動することができます。ご協力をお願いします。



9月の主な保健・介護予防事業予定表

1 (金)	生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
5 (火)	生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	15 (金) 認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
6 (水)	乳児健診 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午	特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30～9:00
8 (金)	生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	19 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30
11 (月)	弁護士相談 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午	20 (水) こども健診 (せせらぎの郷) 午前9:30～正午
12 (火)	生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	22 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
13 (水)	特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30～9:00	26 (火) 糖尿病予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午
14 (木)	予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:30～正午	27 (水) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30
	特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30～9:00	29 (金) 予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:30～正午
		生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30

心の相談窓口

役場地域包括支援課 ☎20-7100

学校の話 田子小学校

●令和5年度の田子小は「統合式」からスタート

令和5年度の田子小学校は、4月6日の「統合式」からスタートしました。旧上郷・清水頭小の児童、新入生も交え、「学び合う」「思いやる」「鍛える」のテーマを胸に、児童数156人でスタートしました。

5月には、久しぶりに制限のない運動会を行いました。全学年での親子競技の実施、全校でナニヤドヤラを踊るといった、親子や地域の方との触れ合いを大切にする活動を取り入れ大盛況でした。ナニヤドヤラ保存会の皆様には、練習段階から本番まで大変お世話になりました。伝統の田子ダービーも復活しました。保護者の方の協力体制もばっちりです、会場の準備や片付け、

競技への集合・整列もあつという間で、予定より早く競技が進みま



運動会のナニヤドヤラ



宿泊学習のいかた

た。今年度も田子神楽保存会のご協力のもと、上学年はさらなる技能の向上を目指し、下学年は楽しみながら伝統文化に触れることとなります。当面は、6年生が学習発表会での発表を目指します。

7月12日より、5年生が2泊3日の宿泊学習を行いました。特に、心に残ったのは、海が近い八戸の学校の子よりいかだを漕ぐのがうまかったこと。公衆浴場の入り方やマナーを2日間でしたっきり身に付けたこと。3日目の朝の布団たたみチェックで、全員が合格だったこと。磯遊びで取ったカニの数が、自然の家の今季最高記録だったことなどです。たくさんほめられ、認められた2泊3日でした。

田子小学校、令和5年度1学期は上々のスタートとなりました。

(原稿・画像提供 田子小学校)

短歌

打つ投げる走っても大谷大谷のフィーバーおとろえること知らぬ
もともとの細身の末孫職につきますます細身に心配つもの

喫茶店を立ち上げし娘に舌を巻く要りようの良さに感心しつつ
新井田衣

梅雨明けで猛暑日つづき倒れそう広い青空雲ひとつ無し

夏来れば何を告げたき蟬の声短き命尽きるまで鳴く

去年の蟬の亡きがらと鬼やんま声はなけれど玄関まえに
貝守多恵

誇らしく白くかがやき凜と立つ百合の香りとほのかに漂はせ

いつの間に高齡となり磨いても一花咲かすチャンスはなくて

人生の終りしのもテスト有りてあの世の門に閻魔が居ると
柳田麗子

タブコピアン文芸

タブコブ短歌会 (代表 柳田麗子)



TCV(田子町ケーブルテレビジョン) からのお知らせ

- サポートセンター (月曜～金曜 午前9時～午後5時)
☎0120-557-759 (祝日を除く)
加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設などの際にご連絡ください。
- 故障受付 (24時間) ☎0120-262-750
テレビが映らない、などの故障時にご連絡ください。



「日本で最も美しい村」連合東北ブロック会議 総会及び研修交流会 in 青森県佐井村



福浦の歌舞伎

7月27日と28日の2日間、青森県佐井村で「日本で最も美しい村」連合東北ブロック会議総会及び研修交流会が開催され、東北六県の連合加盟町村のうち8町村から首長ほか関係者が佐井村の取り組みを体感しながら学びました。

佐井村は、「日本で最も小さくかわいい漁村」を将来のビジョンとして、美しいむらづくりのアクションプランを策定しています。交流会では、そのアクションプラン「伝統芸能継承のため域外との交流を進める」のもと、佐井村の福浦芸能保存会による「福浦の歌舞伎」と「神楽平獅子」、北海道江差町の江差追分会による「江差追分」が共演し、参加者は各地の郷土芸能

に魅了されていました。

翌日の28日には、アクションプラン「美しい村女性サミットを開催する」に基づき、「日本で最も美しい村世界女性サミット2023 in 佐井村」が開催され、田子町からは、ガーリックレディーの久保文乃さんと、田子町ケーブルテレビの川守田裕子さんが参加しました。サミットでは、「女性が活躍できる地域づくりとは？」をメインテーマにグループワークを行いました。参加した久保さんは、「いろいろな方といろいろなお話ができて楽しかったし、いい刺激になりました」と感想を述べていました。

世界女性サミット参加者



第38回にんにくとべごまつり

イベント情報

▼日時 9月30日(土)・10月1日(日)
午前10時～午後3時

▼場所 創遊村229スキーランド特設会場

田子牛バーベキュー予約券は1枚2,500円
(田子牛200g、野菜、タレ、割りばし、受け皿のセット)

現在発売中！数量限定のため購入はお早めに

● ついに復活！「田子牛の丸焼き」
1パック1,000円で当日現金販売

● 様々なステージ
トラクションを開催します。地元の
味を揃えた出店も
盛りだくさん！



ご家族・ご友人お誘いあわせの上
ぜひご来場ください。

● ボランティアスタッフ募集中

一緒に祭りを盛り上げましょう！詳しくは
実行委員会事務局までお問い合わせください。

問 にんにくとべごまつり実行委員会
(役場商工振興課内) ☎20-7114

はじめてのハッピーバースデー

令和4年8月に生まれた満1歳のお友だちです。



かおう
● 釜淵嘉王ちゃん
R4.8.17

(野々上・男の子)

1歳おめでとう！いっぱい食べて、遊んでいてもニコニコかおうちゃんが大好きだよ

地域おこし協力隊
木村治樹隊員が取材！町内で頑張る地域おこし
協力隊OGを紹介します

2021年5月より、地域おこし協力隊として活動された木村知子さん(35歳)は神奈川県横浜市出身。幼い頃より食べ物に関わる仕事を志し、鎌倉の大学を卒業。栄養士の資格を取得し、そのまま鎌倉の病院に勤務されました。終末期ケアの献立を作成することに従事する中で「幼少期から、病気を未然に防ぐための食育ができないか？」との考えを抱いたそうで、地元の保育園に転職し、野菜ソムリエの資格も取得するなど、より食育に重きを置いていかれたそうです。

そんな中、取引先の食品会社主催のりんご狩りツアーに参加され、初めて青森を訪れ「人の温かさ、自然の美しさに感動した。移住を意識するようになった」と人生の転機となったそうです。

その後、ご縁あって田子



町と出会い、協力隊着任後は定住移住コンシェルジュとして、県内外の様々な方々と交流し、田子町のPRに尽力されました。「実際に住んでみて、きれいな空気や水、食べ物のおいしさを知ることができた。元移住者として、逆に迎え入れる側になれたのは強みであると思う」と語られました。

そんな知子さんはご出産に伴い、2023年7月をもって地域おこし協力隊を退任。今後に関しては「まだいろいろと調整中ですが、夫とともに夢であったパン屋さん(店名：りんごとどりら)を町内で開店させます。田子町らしいほっこりするような雰囲気だけではなく、面白いことができるお店にしたいです。また移住支援の方も、引き続きお手伝いさせてもらいたいと思っています」と力強く語られました。